

令和元年度事業報告

1、教化研究会議

〔1〕第五十二回中央教化研究会議

期 日 令和元年九月四日（水）～五日（木）

会 場 日蓮宗務院

参加人数 一一四名

資料展示 教区教研や教化センターが作成発行した

教化資料・発行物の展示を、受付開始時

刻よりおこなった。

テーマ 宗祖降誕八〇〇年―日蓮聖人の宗教を考

える―

開催趣旨（開催要綱原文のまま）

令和三年（二〇二一）は、貞応元年（一一二二

二）に日蓮聖人がご誕生されて八〇〇年という記

念すべき年です。

ご承知のように聖人は『開目抄』において、法

華経の行者であることの自覚を表明され、これは

後の上行菩薩への自覚に繋がるものであり、非常に重要視されております。

聖人の内面に於いて、それまでに蒙られた布教活動による種々の法難や、膨大な修学の結実が、一つの大きな自覚として花開いたと言えますが、我々教師はその聖人の内省を自身の問題として捉えているでしょうか。

日蓮宗の始まりを歴史に尋ねると、立教開宗をその端緒と捉える見方もあるかと思えます。他方で、宗教的な観点より捉え直せば、後に上行自覚に至る聖人のご誕生を奇瑞と考え日蓮宗の始まりと捉えることも出来るかと思えます。

そうだとするならば、我々は今一度、歴史的な側面を学ぶのと同時に、宗教的・主体的に聖人のお気持ちを受け止める為に、ご誕生の意義について、改めて学び、それぞれの思いを共有する必要

があるのではないだろうか。また、そうすることで、新たな気持ちで檀信徒・未信徒に向けて聖人のお気持ちを伝えてゆく千載一遇の機会となるのではないだろうか。

そこで一日目は、当研究所長の三原正資による「死の宗教 生の宗教」と題した基調報告、その後、当研究所嘱託であり山口県立大学教授の鈴木隆泰師に「『法華経』から見る日蓮聖人降誕の現代的意義」と題して、法華経の原典から見た日蓮聖人についてご講演をいただき、続いて立正大学名誉教授の中尾堯文師に「歴史から見た日蓮聖人」と題して、歴史学の視点から日蓮聖人についてご講演をいただきます。

二日目は、少し視点を変えて、京都大学大学院政策のための科学ユニット特任教授のカール・ベッカー氏に「日本人の死生観〜生まれ変わりの明と暗」と題して基調講演をいただきます。

一日目は上行自覚やご誕生について、二日目は広く死生観・霊魂観について分散会討議を交えな

がら理解を深め、テーマ「宗祖降誕八〇〇年―日蓮聖人の宗教を考える―」にまとめたいと思います。

開催方式

①基調報告「死の宗教 生の宗教」

三原正資（日蓮宗現代宗教研究所 長）

②基調講演

一日目「『法華経』から見る日蓮聖人降誕の現代的意義」

鈴木隆泰（日蓮宗現代宗教研究所 嘱託・山口県立大学教授）
「歴史から見た日蓮聖人」

中尾堯文（日蓮宗勸学職・立正大学名誉教授）

二日目「日本人の死生観〜生まれ変わりの明と暗」

カール・ベッカー（京都大学大学院政策のための科学ユニット特任教授）

③ テーマに関連した四分散会を開催した。

④ 全体会議で四分散会の報告を聞き、テーマ宗祖降誕八〇〇年―日蓮聖人の宗教を考える―にま

とめた。

⑤ 各教区教研会議報告書や討議資料、管区並びに教化センターで作成された教箋等の教化資料を展示し、教化情報のコーナーで宣伝した。各寺院教会結社や個人有志で発行のものは、各管区(教化センター)に委託のこと。

参加者

教区教研運営委員(管区一名)。

【2】教区教化研究会議

十教区にて開催。日時・テーマは次の通り。

● 第四十三回中四国教区教化研究会議

令和元年六月二十四日～二十五日 徳島県 徳島

グランヴィリオホテルにて開催

テーマ「僧侶ができる「グリーンフサポート」を

考える」

基調講演「僧侶ができる「グリーンフサポート」を

考える」

水口陽子(一般社団法人リヴオン理事)

四分散会

全体会議

● 第三十九回九州教区教化研究会議

令和元年六月二十六日～二十七日 宮崎・鹿児

島・沖縄県 ホテルメリージェにて開催

テーマ「これからの布教を支える寺院経営」

基調講演「これからの布教を支える寺院経営」

松本紹圭(未来の住職塾塾長)

「これからの寄進のかたち」

永田賢介(NPO法人アカツキ代表理

事)

三分散会

全体会議

● 第四十三回北海道教区教化研究会議

令和元年八月二十二日 北海道西部 札幌プリン

ホテル 国際館パミールにて開催

テーマ「激変する葬送の激流に溺れず、十年後
を見抜く」

基調講演「孤立化する人々の為に寺院の住職が出

来ること～お寺を独居時代の看取りス

テーションに～」

勝桂子（行政書士・ファイナンシャル

プランナー）

三分散会

全体会議

●第三十七回東北教区教化研究会議

令和元年十月三日～四日 秋田県 秋田ビューホ

テルにて開催

テーマ「人口減少時代の寺院と僧侶を考える」

基調講演「寺院消滅時代に、マーケティングを。」

福井良應（真言宗御室派和歌山県興山

寺副住職）

三分散会

全体会議

●第四十三回中部教区教化研究会議

令和元年十月二十九日 愛知県三河 刈谷市産業
振興センターにて開催

テーマ「心によりそう寺院のあり方」

基調講演「高齢多死社会における寺院の役割」

小谷みどり（第一生命経済研究所主席

研究員）

三分散会

全体会議

●第四十九回近畿教区教化研究会議

令和元年十一月八日 大阪府大阪市 ホテルアウ

イーナ大阪にて開催

テーマ「あなたは『いのち』をどう語りますか
～通夜の手がかりに～」

基調講演「仏教における『いのち』とは」

鈴木隆泰（山口県立大学教授・東京都

善應院住職）

三分散会

全体会議

●第三十六回北陸教区教化研究会議

令和元年十一月二十七日 石川県第一部 ホテル
金沢にて開催

テーマ「マインドフルネス」

基調講演「「マインドフルネス」を考える」

早島英観（南房総市妙福寺住職）

「ゼンタングル」に観る現代社会」

山田美幸（金沢市ゼンタングル認定講

師）

第一分科会「マインドフルネス唱題行」

第二分科会「ゼンタングル体験」

全体会議

●第四十四回山静教区教化研究会議

令和二年二月十三日 静岡県西部 カルチャーホ

ールカデンツァ掛川にて開催

テーマ「過疎寺院の現状とそのゆくえを考え

る」

基調講演「過疎寺院の現状とそのゆくえを考える

― 現宗研調査にみる寺院の無住化と檀

信徒の対応―」

中條暁仁（静岡市本能寺修徒・静岡大
学准教授・現宗研嘱託）

三分散会

全体会議

●第四十四回京浜教区教化研究会議

令和二年二月十九日 神奈川県第一部 TKPG

ーデンシティPREMIUM横浜ランドマーク

タワーにて開催

テーマ「令和に響く檀家制度終了の鐘」

基調講演「令和に響く檀家制度終了の鐘」

安永雄玄（浄土真宗本願寺派築地本願

寺代表役員宗務長・グロービス経営大

学院大学教授）

「令和に響く檀家制度終了の鐘」

松本紹圭（東京都神谷町光明寺僧侶・

未来の住職塾塾長）

六分散会

全体会議

●第三十七回千葉教区教化研究会議

令和二年二月十九日 千葉県南部 大本山清澄寺
研修会館にて開催

テーマ「宗教の未来と可能性」多様化する価値

観の中で」

基調講演「宗教の未来と可能性」

山梨有希子（公益財団法人国際宗教研

究所研究員）

「臨床宗教師の対応」

出島元寿（妙法寺副住職・東北大学臨

床宗教師研修修了者）

模擬相談「対応の実践」

八分散会「必要とされる寺を考える」

全体会議

【3】研究集会

●千葉県南部教化学研究集会

令和元年五月八日 千葉県南部 大本山小湊誕生

寺にて開催

テーマ「未来のためのスキルアップ講座」

講演「ファシリテーション」

金杉康弘（一般社団法人ダイバーシ
ィーシップ推進協会理事長）

グループワーク

全体会議

2、研究・調査活動

【1】下記の各プロジェクトチームにおいて、それぞれ

研究・調査を進めた。

●現代教化学部門

〈古河良啓・小瀬修達・堀田泰寛・水谷進良・吉木

祥介・高野光広・本間文裕各研究員、鈴木隆泰・

坂輪宣政・石原顕正・中村龍央・福島正堯・柴田

章延・成田東吾・伊藤瑞康各嘱託〉

①葬儀

②宗教現象と社会と創価学会の動向

●現代教団部門

〈鈴木宏彰・中井本蒼・藤崎善隆・松井大宗・池浦

英晃・菊岡妙光・岡田文弘・齋藤宣裕各研究員、

及川一晋・灘上智生・岩田親静・中條曉仁・渡邊

英晃・河崎俊宏・都泰雄・原一彰各嘱託)

① 寺院の将来

② 「多様性」と寺院(L G B T を取り巻く諸問題
に對して)

● 教研会議と教化センター

(松井大宗・高野光拓各研究員、灘上智生・中條曉
仁各嘱託)

● 寺院と備災 P T

(石原顕正・河崎俊宏・成田東吾各嘱託)

● I T プロジェクト(中央教化センター機能・相互

ウェブ会議・現宗研 H P)

(堀田泰寛研究員、中村龍央・成田東吾各嘱託)

● 年次年表作成会議

(齋藤宣裕研究員、坂輪宣政嘱託、望月康寿・山口

功倫)

● 中濃教篤資料調査 P T

(池浦英晃・齋藤宣裕各研究員、坂輪宣政嘱託)

● 研究例会

(鈴木宏彰・古河良啓・中井本蒼・藤崎善隆・松井

大宗・池浦英晃・小瀬修達・堀田泰寛・水谷進

良・菊岡妙光・岡田文弘・吉木祥介・高野光拓・

齋藤宣裕・本間文裕各研究員)

● 顧問会

(田澤元泰・蓑輪顕量・星光諭・石川浩徳・中村潤
一各顧問)

【2】公開研究会を開催した。

● 令和元年十月二十五日、宗務院に於いて第二十回
日蓮宗教化学研究発表大会を開催した。

「寺院における婚活支援活動―未信徒教化の視点
から―」

渡部公友(広島県本覚寺修徒)

「伝わるからだの探求 その⑤ 無縁思考」

釋潮叡(岐阜県寶光寺住職・岐阜県教化センタ

ー長)

「瞑想文化が世界に受容された背景について―仏
教、ヨーガからマインドフルネスまで―」

影山教俊(千葉県釈迦寺住職・現宗研元顧問)

特別発表「輪廻転生はどのように説かれるべき

か」

望月海慧（山梨県樋澤坊住職・身延山
大学副学長）

「出雲大社の法華経」

米田宣雄（島根県涼池院住職）

「七面天女授与の『鑑』―『本化別頭佛祖
統紀』日傳伝承の引用書籍の検証―」

玉木晃仁（山形県玉泉寺住職）

「使い捨てプラスチックと子どもの教育
について」

中井本蓉（栃木県正法寺修徒・現宗
研研究員）

「死別の悲嘆（グリーンフケア）と教化の
周辺」

藤塚義誠（長野県大法寺住職）

「『いのちに合掌』の対象とする『いの
ち』とは何か」

柴田寛彦（秋田県本澄寺住職・秋田県
宗務所長）

特別報告「山梨県早川町における無住寺院の実態

と檀信徒の対応―山梨県早川町寺院調
査の中間報告―」

中條暁仁（静岡県本能寺修徒・静岡大
学教育学部准教授・現宗研嘱託）

特別発表「死刑制度の存続をめぐる議論と仏教の
立場について」

岡田真水（岡山県妙興寺修徒・日蓮宗
講学・兵庫県立大学名誉教授）

●令和二年一月二十一日、宗務院に於いて第二十九
回法華経・日蓮聖人・日蓮教団論研究セミナーを
開催した。

テーマ「教科書にみる日蓮聖人とは―日蓮宗の未
来を考える―」

講演①「鎌倉時代の法華経観」

蓑輪顕量（東京大学大学院人文社会系研
究科教授（インド哲学仏教学））

講演②「鎌倉幕府と宗教」

高橋典幸（東京大学大学院人文社会系研

究科准教授（日本史学）

講演③「教科書における鎌倉仏教論」

中尾堯文（日蓮宗勸学院副院長・立正大

学名誉教授）

講演④「私からみた日蓮聖人」

大塚耕平（参議院議員・早稲田大学客員

教授）

質疑応答及びディスカッション

【3】 研究例会

● 研究員が各自のテーマに沿って研究・調査を行い、研究発表を行った。発表テーマと発表者は次の通り。

○ 「今、「上行自覚」を見直す意義」 岡田文弘

○ 「マイクロプラスチックの何が問題なの？」 中井本蓉

○ 「ヴィパッサナー協会」十日間コース体験の報告

吉木祥介

○ 「勝五郎生まれ変わり物語に関する調査報告」

鈴木宏彰

○ 「近現代日蓮聖人伝における「越後佐渡」描写の
一考察」 池浦英晃

○ 「堅樹院日寛の生涯とその思想」 水谷進良

○ 「小倉御梅堂の調査」 小瀬修達

○ 「布施行と幸福感に関する研究」 高野光拡

○ 「近代における諸先師の宗学論」 古河良啓

○ 「過疎地域における地域「再生」へのアプローチ」

松井大宗

○ 「現代語による法要式の試みについての考察」 堀田泰寛

○ 「第十一回 ABCP（アジア仏教徒平和会議）
総会参加報告」 藤崎善隆

○ 「臨死体験に見る靈魂観」 本間文裕

【4】 現地調査

● 四月十日、東京都八王子市・日野市内に於いて、

勝五郎生まれ変わり物語調査を行った。

● 五月十九日、東京都八王子市内に於いて、勝五郎
生まれ変わり物語調査を行った。

● 五月二十二日～二十四日、新潟県長岡市・新潟

市・佐渡市内に於いて、新潟県霊跡調査を行った。

●七月四日～五日、山梨県早川町内に於いて、早川町寺院調査を行った。

●八月二十日～二十一日、山梨県早川町内に於いて、早川町寺院調査を行った。

●八月二十八日～二十九日、山梨県早川町内に於いて、早川町寺院調査を行った。

●九月二十五日～二十七日、山梨県早川町内に於いて、早川町集落調査を行った。

●十月十六日、真宗教化センター「しんらん交流館」に於いて、LGBT聞き取り調査を行った。

●十一月五日～七日、令和元年度研究員現地調査を行った。

●十一月十六日～十七日、臨済宗大陽寺に於いて、埼玉県秩父市大陽寺調査を行った。

●十一月二十九日～三十日、新潟県長岡市真浄寺に於いて、武見日恕上人史料調査を行った。

●一月十五日、曹洞宗総合研究センターに於いて、性的マイノリティ聞き取り調査を行った。

●三月十三日～十五日、新潟県長岡市真浄寺に於いて、武見日恕上人史料調査を行った。

3、出版・資料収集

【1】「現代宗教研究」第五十四号を編集し、配布予定。

【2】教団史研究資料の一つとして、各種資料より「平成三十年日蓮宗年表」を作成し、配布予定。

【3】「現代宗教研究」別冊として、「教化学研究十一」を作成し、配布予定。

【4】新宗教関係資料を収集し、保管した。

【5】各種伝道教化に関する資料を収集し、保管した。

【6】伝道・教化・研究に必要な図書を購入した。

【7】今年度購入・寄贈図書のコンピュータ管理のための蔵書整理とデータ作成を行った。

4、研究交流・会議

●四月三日、仏教伝道センタービルに於いて、「お寺のための弔い委任講座―死後事務委任契約で看取りと弔いのお寺に」が開催され、出席した。

- 四月十六日、浄土真宗遍満寺に於いて、「未来の仏教ラボ事例研究会「お寺葬」」が開催され、出席した。
- 四月十九日、富士門流西山本門寺に於いて、「虫弘会」が開催され、出席した。
- 四月二十五日、浄土真宗築地本願寺聞法ホールに於いて、「いのちの集い」及び定例会」が開催され、出席した。
- 五月八日～十日、曹洞宗大本山總持寺に於いて、「日本伝道仏教者のためのマインドフルトリートメント」が開催され、出席した。
- 五月三十一日、宮沢賢治イーハトーブ館に於いて、「宮沢賢治企画展」が開催され、出席した。
- 六月一日、東洋大学に於いて、「第二十七回 日本近代仏教史研究会研究大会」が開催され、出席した。
- 六月二日、聖光学院中学校高等学校に於いて、「第二十六回 関東甲信越支部大会「これからの看取り」看取りの場と担い手」」が開催され、出席した。
- 六月四日、宗務院に於いて、「教区教研連絡会議」を開催した。各教区教研の前年度運営委員代表と本年度運営委員代表、及び次年度運営委員代表が出席して、前年度の報告と本年度の計画を聞き、教研会議運営について話し合った。
- 六月五日、宗務院に於いて、「教化センター連絡会議」を開催した。会議では、各センター発行の布教・教化・伝道資料の交換が行われるとともに、センター運営に関する問題点と各センター間の交流推進について話し合った。
- 六月九日、広島県三次市法音寺に於いて、「広島県北部寺院調査報告会」が開催され、出席した。
- 六月十七日～十八日、パシフィコ横浜に於いて、「フューネラルビジネスフェア二〇一九」が開催され、出席した。
- 六月二十一日、仏教伝道センタービルに於いて、「葬式仏教価値向上委員会 第二十三回研究会」が開催され、出席した。
- 六月二十二日、東京都八王子市内に於いて、「勝五

郎再生記聞講座」が開催され、出席した。

- 七月十一日、東京グランドホテルに於いて、「過疎問題連絡懇談会」打ち合わせ会」が開催され、出席した。

- 七月二十五日、浄土真宗築地本願寺聞法ホールに於いて、「いのちの集い」及び定例会」が開催され、出席した。

- 七月二十五日、法華宗光長寺に於いて、「お虫干し会」が開催され、出席した。

- 七月二十七日、神田明神祭務所ホールに於いて、「第十一回 神儒仏合同講演会」自然と共に生きる」が開催され、出席した。

- 八月九日、國學院大學に於いて、「キャッシュレス勉強会」が開催され、出席した。

- 八月二十日～二十二日、東京ビッグサイトに於いて、「第五回 エンディング産業展」が開催され、出席した。

- 九月一日、浄土宗大本山増上寺に於いて、「日本仏教看護・ビハラー学会 第十五回年次大会」が開催

され、出席した。

- 九月七日～八日、佛教大学に於いて、「日本印度学仏教学会 第七十回学術大会」が開催され、出席した。

- 九月十日、聖観音宗浅草寺五重塔院に於いて、「日本仏教社会福祉学会 第五十四回学術大会」が開催され、出席した。

- 九月十四日～十五日、帝京科学大学に於いて、「日本宗教学会 第七十八回学術大会」が開催され、出席した。

- 九月二十六日、仏教伝道センタービルに於いて、「葬式仏教価値向上委員会 第二十四回研究会」が開催され、出席した。

- 九月三十日、大正大学に於いて、「関東臨床宗教師FU研修」が開催され、出席した。

- 十月三十日、立正佼成会法輪閣大ホールに於いて、「教団付置研究所懇話会 第十八回年次大会」および交流会が開催され、出席した。

- 十一月七日、本門佛立宗光薫寺に於いて、「寺院活

- 性化セミナー」が開催され、出席した。
- 十一月七日、浄土宗應典院に於いて、「第三回 寺業構想」が開催され、出席した。
 - 十一月九日、ホテルメトロポリタンに於いて、「第六回 日本「祈りと救いところ」学会」が開催され、出席した。
 - 十一月九日、立正大学に於いて、「立正大学心理学部公開講座」が開催され、出席した。
 - 十一月十三日、武蔵野大学に於いて、「関東臨床宗教師会F.U研修」が開催され、出席した。
 - 十一月十八日、浄土真宗築地本願寺第二伝道会館蓮華殿に於いて、「「自死者追悼法要」事前研修」が開催され、出席した。
 - 十一月二十四日、金沢大学付属病院宝ホールに於いて、「第三十五回 金沢がん哲学外来」が開催され、出席した。
 - 十一月二十六日、曹洞宗檀信徒会館に於いて、「曹洞宗総合研究センター 第二十一回 学術大会」が開催され、出席した。
 - 十一月二十八日、仏教伝道センタービルに於いて、「第二十一回 BDKシンポジウム「仏教と医療」」が開催され、出席した。
 - 十一月二十九日、仏教伝道センタービルに於いて、「第一回 弔い委任研究会「弔い委任の先進事例について」」が開催され、出席した。
 - 十一月三十日、日本学術会議講堂に於いて、「日本学術会議哲学委員会主催公開シンポジウム」が開催され、出席した。
 - 十二月一日、浄土真宗築地本願寺第二伝道会館蓮華殿に於いて、「自死者追悼法要「いのちの日」いのちの時間 東京二〇一九」」が開催され、出席した。
 - 十二月七日、関西大学に於いて、「第二回 日本GRACE研究会年次大会」が開催され、出席した。
 - 十二月十一日、仏教伝道センタービルに於いて、「葬式仏教価値向上委員会 第二十五回研究会」が開催され、出席した。
 - 十二月十四日、富士急ハイランドリゾートホテル&スパに於いて、「第二十六回 日本ホスピス・在宅

ケア研究会全国大会」が開催され、出席した。

- 一月十六日、大正大学総合仏教研究所に於いて、

「公開講座「臨床宗教師の不都合な未来」」が開催され、出席した。

- 一月十八日、浄土宗大蓮寺に於いて、「看仏連携

〈看護と仏教〉地域包括ケア寺院の可能性を考える」が開催され、出席した。

- 一月二十二日、みんなの会議室代々木第二に於いて、

「セミナー「寺院を知る―地域資源の可能性」」が開催され、出席した。

- 二月十日、浄土真宗本願寺派伝道本部に於いて、

「過疎問題連絡懇談会」が開催され、出席した。

- 二月二十二日、上智大学に於いて、「公開シンポジ

ウム「慰霊をめぐる現在」」が開催され、出席した。

- 二月二十五日、明照会館に於いて、「第三十三期第九回社会・人権審議会」が開催され、出席した。